

とくべつてん

特別展

こだい

古代メキシコ

マヤ

アステカ

テオティワカン

2023

6.16

FR/金

9.3

SUN日

TNM

東京国立博物館

TOKYO NATIONAL MUSEUM

平成館 [上野公園 Ueno Park]

★中学生以下は観覧無料です★

★★NHK★★

ジュニアガイド

NHK

BS8K

7月16日(日) 19:00

NHK

BSP

7月17日(月・祝) 9:30

NHK

G

8月10日(木) 19:30

NHK

BS4K

7月17日(月・祝) 9:30

生と死、古代メキシコの世界へ！

本展とも連動し、中米に栄えた謎多き文明に超高精細の8Kカメラで迫ります。

NHK

G

8月10日(木) 19:30

解説！はるかなる古代文明 マヤ

密林のピラミッド、神秘的な文字、封印された仮面、知られざる文明の姿に迫ります。

まやまやぼん！

よいこのみんなに、まや、あすてか、ておていわかんのことを、たくさんおしえてあげるよ。

NHK

BSP

7月17日(月・祝) 9:30

開催概要

特別展「古代メキシコーマヤ、アステカ、テオティワカン」

会期：2023年6月16日(金)～9月3日(日)

開館時間：午前9時30分～午後5時 ※土曜日は午後7時まで ※入館は閉館の30分前まで

休館日：月曜日、7月18日(火) ※ただし、7月17日(月・祝)、8月14日(月)は開館

主催：東京国立博物館、NHK、NHKプロモーション、朝日新聞社

協賛：NISSHA 協力：アエロメヒコ航空 後援：メキシコ大使館

企画協力：メキシコ文化省、メキシコ国立人類学歴史研究所

観覧料：一般2,200円／大学生1,400円／高校生1,000円

展覧会公式サイト <https://mexico2023.exhibit.jp/>

展覧会公式Twitter @mexico2023_24

はくぶつかん

博物館でのルール

- ゆっくり歩いて静かに見よう。
- 作品やケースにはざわらず目で楽しもう。
- 館内でメモを取る時は鉛筆を使おう。

古代メキシコ展

子どもの日

8.7月

8月7日(月)午前9時～午後3時30分 ※最終入場は午後3時まで

中学生以下のお子様とその保護者のみ入場できる特別な日です。

※保護者(高校生以上)は通常の観覧券が必要。小学生以下のみでの参加は不可。総合文化展は閉館しています。

マヤ文明

- 赤の女王のマスク・冠・首飾り / 7世紀後半 / アルベルト・ルス・ルイリエ / バレンケ遺跡博物館 ©Secretaría de Cultura-INAH-MEX, Foto: Michel Zabe
- 球技をする人の土偶 / 600～950年 / メキシコ国立人類学博物館 ©Secretaría de Cultura-INAH-MEX, Archivo Digital de las Colecciones del Museo Nacional de Antropología, INAH-CANON
- 猿の神とカカオの土器蓋 / 600～950年 / トニナ遺跡博物館 ©Secretaría de Cultura-INAH-MEX, Foto: Ignacio Guevara

アステカ文明

- 鷲の戦士像 / 1469～86年 / テンプロ・マヨール博物館 ©Secretaría de Cultura-INAH-MEX, Museo del Templo Mayor
- トラロク神の壺 / 1440～69年 / テンプロ・マヨール博物館 ©Secretaría de Cultura-INAH-MEX, Foto: NHK Promotions
- 耳飾り / 1486～1502年 / テンプロ・マヨール博物館 ©Secretaría de Cultura-INAH-MEX, Foto: NHK Promotions

テオティワカン文明

- 死のディスク石彫 / 300～550年 / メキシコ国立人類学博物館 ©Secretaría de Cultura-INAH-MEX, Archivo Digital de las Colecciones del Museo Nacional de Antropología, INAH-CANON
- 崖の神の壁画 / 350～550年 / メキシコ国立人類学博物館 ©Secretaría de Cultura-INAH-MEX, Archivo Digital de las Colecciones del Museo Nacional de Antropología, INAH-CANON
- 彫形土器 / 250～550年 / メキシコ国立人類学博物館 ©Secretaría de Cultura-INAH-MEX, Archivo Digital de las Colecciones del Museo Nacional de Antropología, INAH-CANON

最新の番組情報は

こちらから▶

QRコード

こだい

古代メキシコを

読み解く！

4つのキーワード

1

トウモロコシ

メキシコをはじめ中南米では9千年ほど前から栽培がはじまりました。今でもトルティーヤなど、メキシコの主食になっています。

2

天体と暦

雨季と乾季があるメキシコでは農業のために正確なカレンダーが必要でした。そのため月や星を観測する技術が発達しました。

3

球技

ゴムボールを腰で打ち合う競技が盛んで多くの遺跡から球技場がみつかっています。儀式として王様どうしが競うこともありました。

4

人身供犠

古代メキシコではあらゆる命は他の命の犠牲によって成りたつと考えられていました。そのため、動物だけでなく時には人も生けにえとして神様にささげられました。

いまでも続くメキシコ文化

11月の死者の祭りを彩るお花

マリーゴールド

つばの広い帽子 強い日差しから頭を守る

ソンブレロ

伝統的な トウモロコシを使った料理

タコス

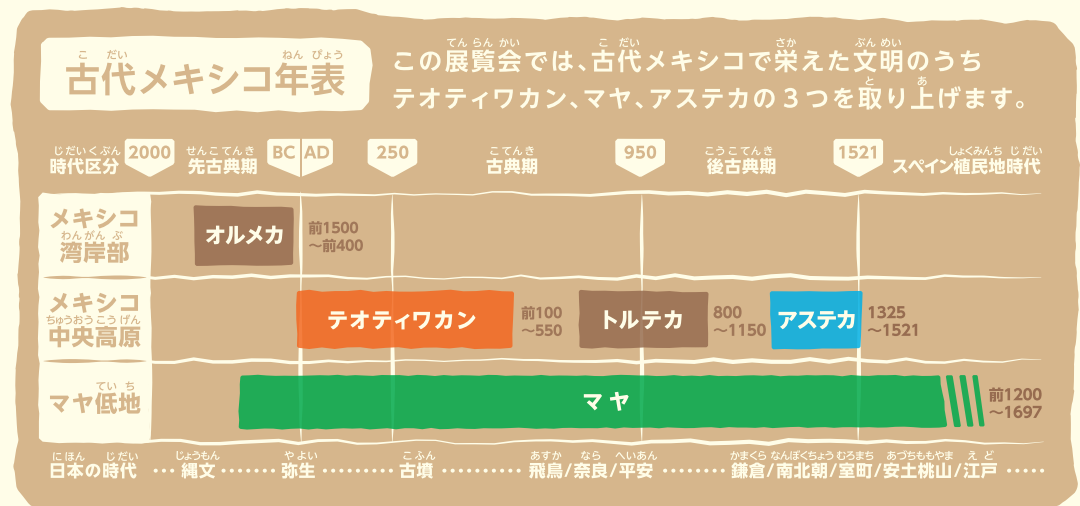
乾燥地の植物 食用は

サボテン

Design : nitori studio (Overlaid) / Illustration : Yukino kayahara

古代メキシコ3大文明

メキシコは日本の5倍の広さがあり、地域によって自然環境が大きく異なります。
西の涼しく乾燥した中央高原ではテオティワカン文明とアステカ文明が、
東の暖かく雨の多いマヤ低地ではマヤ文明が栄えました。
それぞれの気候や風土のなかで、個性ゆたかな作品が生み出されました。



それぞれの文明が日本のどの時代のころにあったのか比べてみよう！

嵐の神の壁画

テオティワカンの
建物にはカラフルな
絵がたくさん



死のディスク石彫

死んだ
(死んだ)
太陽を示す彫刻

日の出で復活！



鳥形土器

貴重な貝の飾りを
たくさん使った
ぜいたくな
入れもの



トラロク神の壺

丸い目とキバが
特徴の嵐の神様は
実りの雨をもたらした



驚の戦士像

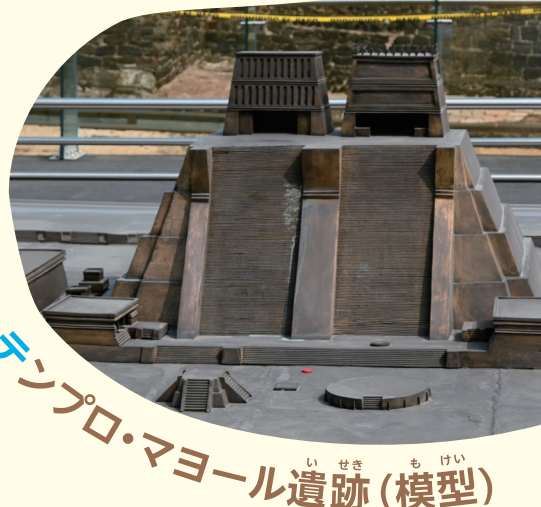
強さや勇気のシンボルである
驚は戦士たちのあこがれ



ランプロ・マヨール遺跡(模型)

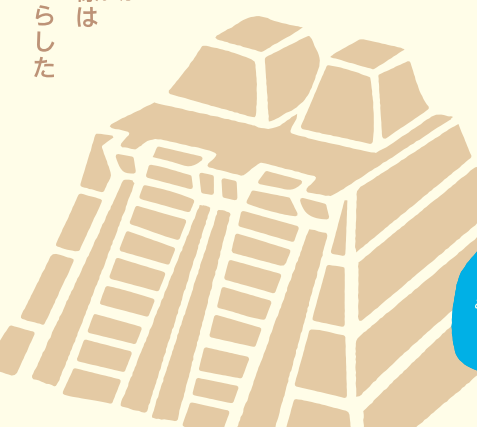
耳飾り

遠い国の
貴重な金でつくられた
神様のための耳飾り



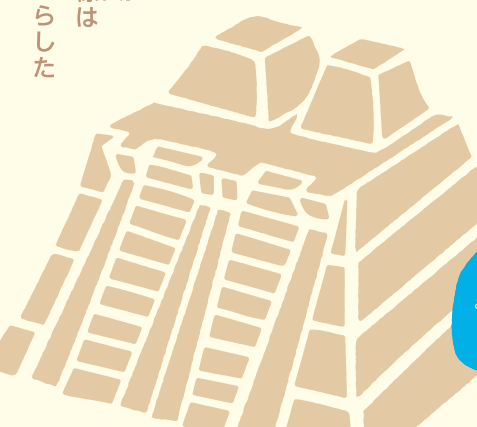
テオティワカン文明

太陽や月の
うごきを大切に
大都市の設計にも
その影響が



アステカ文明

軍事力で
輝いた王国
都にはめずらしい
貢ぎものも



パレンケ遺跡

パレンケ



マヤ文明

都市どうして
競い合い
戦争や交易のため
に知識を磨いた

猿の神とカカオの土器

カカオは飲みものの
材料のほかお金としても
使われた高級品



球技をする人の土偶

硬いボールを
打ちかえすための
厚い防具をまとっている



赤の女王のマスク・冠・首飾り

真つ赤な棺のなかで
眠っていた
王妃様の装飾品

